

平成 30 年度第 2 回 西脇市地域公共交通会議 議事録

【日 時】平成 30 年 11 月 21 日（水）14:30～15:30

【場 所】西脇市民会館 中ホール

【出席者】委員：21 名

オブザーバー：3 名

事務局：3 名

傍聴者：4 名

【次 第】

開 会

1. あいさつ

2. 議事

- ・西脇市地域公共交通網形成計画（素案）について

3. 意見交換

閉 会

【会議の概要】

○ 出席者数の確認

- ・委員 21 名出席、西脇市地域公共交通会議規約第 2 条 7 項による定足数を満たしているため、この会議は成立

1. あいさつ

ご多忙の中お集まり頂き、お礼を申し上げます。

今年度末の策定に向けて検討を進めている西脇市地域公共交通網形成計画は、委員の皆様からのご意見も踏まえつつ、この度ようやく素案としてとりまとめる段階まで進んでいる。今回の地域公共交通会議では、素案の内容についてご確認いただくとともに、前回の会議でも内容が分かりにくいとご指摘があったデマンド型交通について、その概要を改めて説明させていただき、委員の皆様から意見を伺いたいと考えているので、よろしくご意見申し上げます。

2. 議事

(1) デマンド型交通の概要について

- ・6月の地域公共交通会議は、主に地域公共交通網形成計画の基本理念や基本方針について議論していただいたため、デマンド型交通については具体的な運行内容が分かりにくかったと思われる。ここで改めて、デマンド型交通の概要について事務局から説明をお願いしたい。(会長)

(事務局より説明)

- ・デマンド型交通を利用できない条件について、具体的な事例を使って説明してもらいたい。(委員)
- ・自宅から西脇市駅への移動を例として説明すると、路線バスのバス停から300mの範囲内に自宅があり、そのバス停から乗り換えせずに西脇市駅まで行くことができる場合、デマンド型交通を利用したい時間帯にバスが運行していれば、バスを利用していただくことになる。(事務局)

(2) 西脇市地域公共交通網形成計画(素案)について

(事務局より説明)

●デマンド型交通の運行内容について

- ・他市で運行しているデマンド型交通の実績や問題点について教えていただきたい。(委員)
- ・他市の事例として、デマンド型交通に再編して公共交通の利用者が35%増加している所がある。兵庫県内では丹波市やたつの市がデマンド型交通を導入しているが、特にたつの市は市内全域での運行開始から1年半程度であり、運行上の具体的な課題を整理している途中であると思われる。課題が出揃った頃に改めて視察に伺い、内容を把握したいと考えている(事務局)

- ・デマンド型交通は、市内の公共交通空白地を解消できるので良い取り組みだと思うが、特に帰りの便は、利用したい時間を予約時に決めるのは難しいのではないか。(委員)
- ・デマンド型交通の予約期限は基本的に前日までを想定しており、運行内容が確定し次第コールバックをして乗車時間をお伝えしようと考えている。

帰りの便の予約は、診療時間の延長等を考えると対応が難しいところである。他市の事例として、帰りの便に限り1時間前まで対応可能とする場合もあるので、こういった事例も踏まえて検討を進めていきたいと考えている。(事務局)

●三田市方面への移動について

- ・比延地区では、三田市まで自動車移動してJR宝塚線を利用している方が多く、知り合いの方の家族で西宮の高校に通学している子は、相野駅まで毎日送迎してもらっていると聞いている。また、西脇市に来る方の中には、新三田駅でレンタカーを借りて移動

する方もおられるようである。西脇市としては、通勤・通学目的でのJR宝塚線の利用がどのくらいあるのかは把握しているのか。また、将来的に三田駅や新三田駅へのバス路線を導入する等、三田市方面の利便性向上について検討していただくことはできないか。(委員)

- ・JR宝塚線を利用される方は、主に大阪方面への通勤やレジャー目的の移動が多いと思われるので、そういった方には、現在運行している大阪行きの高規格バスを利用させていただきたいと考えている。

そういった現状の中で、仮に三田市方面への直行便を検討する場合、バス事業者との調整が必要であることに加えて、大阪方面の移動に2種類のバスルートが重複して存在することになるため、実現は難しいと思われる。(事務局)

- ・現在の高速バスは乗車定員が1台につき50人程度で、最終便は22時台となっている。また、パーク&バスライドで利用しようとする、アピカの駐車場は1日利用で1,200円の料金が必要になる。他の駐車場であれば600円程度で利用できる所もあるようだが、パーク&バスライド利用を増やすためには、関係各所との調整が必要であると感じている。

三田市方面の移動への対応は、すぐに実現することは難しいと思われるが、将来的にでも対応を進めていけば、西脇市のポテンシャルを引き上げることができると思うので、検討していただきたい。(委員)

- ・三田市方面の移動ニーズがあることは把握しているので、早期の実現は難しいが、よく検討させていただく。(事務局)
- ・他に意見・質問はないようなので、原案のとおり承認をいただいてもよいか。(会長)
- ・異議なし
- ・原案のとおり承認をいただく。(会長)

3. 意見交換

- ・意見・質問なし

閉 会

計画素案については、来年1月初旬から1ヶ月間パブリックコメントを実施する予定である。

パブリックコメントでいただいたご意見を踏まえて、素案に大きな修正が必要となる場合は次回の地域公共交通会議を開催させていただくが、ご意見がない場合や軽微な修正となる場合は、書面による協議で対応させていただきたいと考えている。

最終的には、3月に計画を策定したいと考えているので、ご協力をお願い申し上げます。